

2016年度東京クラスタII 募集要項

日本登山医学会 山岳医・山岳看護師講習会に登録されている皆さまへ

2016年度「東京クラスタII 高所登山トレッキング医学・山岳救助実践・スポーツライミング」が行われます。

このクラスタは2012年度から新しく開始されたもので、当初「遠征医学・野外活動医学コース」で行われていた内容を再編したものです。高所登山やトレッキングに関する医療の実際、山岳救助実践の現場の課題を、実際に起った興味深い症例を講義やワークショップ形式で深く検討する形で行います。

欧州でのカリキュラム変更に応じて、今年度からさらに、「関連持病 2 整形外科疾患」・「旅行医学 2」・「感染制御と水の安全」・「医学研究の実行」・「スポーツと薬物使用を含む倫理学」が追加されました。また、2020年の東京オリンピックに「スポーツライミング競技」が追加されたことを受けて、「スポーツライミングの医療的基礎」を取り上げています。

*エントリと必須受講の関係は以下の通りとなります。

エントリ年度	国際認定山岳医・看護師	国内認定山岳医・看護師
2016年度	1-9が必須	1-5が必須
2012-2015年度	6,7,8が必須	

- ・国内認定山岳医・看護師（すべての年度の）の取得を希望している方が上記必須以外の単位を取得した場合は、将来国際認定に変更する際には有効単位となります。
- ・また、このクラスタはすでに山岳医を取得された方の更新単位となります。
- ・単位認定には、正式受講を申請し、実習やグループワークに参加し、事後課題に合格することが必要です。2010・2011年度にエントリされた方もこれを受講する権利がありますが、事後課題は希望者のみとなります。
- ・事後課題がある正式受講はもう結構だ、興味のあるところだけ聴講したい、という方も歓迎しています。
- ・1月12日の2. 整形外科疾患にはテーピング実習を含みます。2016年度エントリの受講生は必修、2012～2015年度エントリの受講生は参加自由です。
- ・膝関節のテーピングをペアとなって実際に行っていただきますので、膝関節にテープを巻ける服装（短パンやトレーニングウェア）に予め（9時からの講義前に）着替えておいて下さい。使用するテープは実行委員会で用意します。
- ・すでに山岳医・山岳看護師の資格をお持ちで更新単位として受講する場合、テーピングの実習はありません（テーピング実習の見学のみとなります）。

■プログラム

東京クラスタII 高所登山トレッキング医学・山岳救助実践・スポーツクライミング

2016. 11.12

- 1 09:00-10:00 旅行医学 2 国際医療搬送事情update (理論 1 時間)
二宮宣文 (亀田総合病院救命救急科)
- 2 10:00-11:00 関連持病 2 整形外科疾患 (理論・テーピング実習 1 時間)
夏井裕明 (日本女子体育大学)・補助トレーナー
- 3 11:00-12:00 感染制御と水の安全 (理論+実習 1 時間)
春木宏介 (獨協医科大学越谷病院臨床検査部)
- 4 13:00-14:00 スポーツと薬物使用を含む倫理学 (討論 1 時間)
堀井昌子・角田元
- 5 14:00-15:00 医学研究の實行 低酸素応答システム: Hypoxiaの分子生物学的理解
三浦裕 (名古屋市立大学)
- 6 15:00-16:00 国際的 relationship (理論・ワークショップ)
上小牧憲寛 (済生会宇都宮病院)
- 7 16:00-17:00 高所・寒冷などに関する実践的山岳遭難事例検討
日本における山岳自然環境と低体温症事故
飯田肇 (立山カルデラ博物館)
- 8 17:00-18:00 遠征登山: 現代ヒマラヤ登山トレッキング事情
ヒマラヤ登山における日本人登山者遭難死亡原因
中川裕 (日本ヒマラヤ協会常務理事)

2016. 11.13 スポーツクライミングの医療的基礎

- 9 9:00-13:00 スポーツクライミングの医療的基礎 (ワークショップ 4 時間)
梶谷博・六角智之

注) 講師のスケジュール等運営上の都合により講師及び講演時間に変更となる場合があります。

2016年度東京クラスIIに参加ご希望の山岳医・山岳看護師講習会登録者は、受講費用をお振り込みの上、**2016年10月30日(日)**までに、受講申請書をe-mail: dimmtokyo2@jsmmed.org 宛にお送りください（アドレスに注意）。定員は30名です（定員に達し次第応募を締め切ります）。

日本登山医学会山岳医・山岳看護師講習会2016東京クラスII運営責任者 増山茂
dimmtokyo2@jsmmed.org

■日時：2016年11月 12日（土）13日（日）
場所：東京医科大学病院臨床第一講堂（別紙参照）
〒160-0023 東京都新宿区西新宿 6-7-1
<http://hospinfo.tokyo-med.ac.jp/access.html>

■受講費用：

	正規受講（含更新受講）	非正規受講（聴講）・会員外
2016年11月 12日（土）	13,000円	6,000円
2016年11月 13日（日）	7,000円	3,000円

受講費用は、2016年10月 28日（金）までに、以下にお振り込みください（受講申込書に振込日を記載いただきます）。振り込み者名が明確になるように、姓名＋受講者エントリ番号＋クラス名を記入してください。

（例えば、カミコマキ26トウキョウ2など）

みずほ銀行 神田駅前支店 普通預金 店番号 009 口座番号 2296725

口座名 一般社団法人日本登山医学会 認定山岳医委員会

■各講師は独自の資料を用意する予定ですが、全体を通しての講義や実習におけるベーシックテキストは、

「登山の医学ハンドブック第2版」、杏林書房、2009

「High Altitude Medicine & Physiology 5th edition」、Edward Arnold; 2013

UIAA Official Standard http://www.theuiaa.org/medical_advice.html

とします。

■後日、講義全体に関する事後課題が課されることになります。

東京医科大学病院臨床第一講堂案内図

